

伊勢原市立子ども科学館に行きました

伊勢原市にある子ども向けの科学館、伊勢原市立子ども科学館にインタビュー取材をしに行きました。この科学館では科学のふしぎや科学の楽しさを実際に「見る」「さわる」「試す」といった体験を通して学べる施設で、子どもたちが「科学する心」を育むことを目的としています。



中に入ってみると、、、

プテラノドンっっっ！！がお出迎え（驚）
子どもがワクワクする体験コーナーがたくさんあります。さぁどれから体験しようかな♪



まずはビー玉転がし

ビー玉を転がす道に様々な仕掛けがあります。「カランッ、コロンっ」と音が鳴り、目で楽しむだけでなく、耳でも楽しめます。



次はキョ、キョ、、、キョダイな卵！！

「ミラクルエッグ」という題名のキョダイな卵。写真中央の大きな穴の他に周りに小さな穴がいくつかあり、小さな穴に手を入れると色んな仕掛けが！！そのなかには人の手があり握手できるかも！



続いて雲と霧を作ってみました！

ボタンを押すとポンッという大きな音が鳴り、中で雲・霧が作られます。さあどういった仕掛けなのか。ぜひみなさんの手で体験してみてください。



イナズマだあ～～ ⚡

ここではイナズマを間近で見ることができ、雷の仕組みを学ぶことができます！



地震の謎を体験できるコーナーに行ってきました

補強板という棒を写真にある家に取り付け、ボタンを押して地震の揺れがスタート。補強板の組み合わせによって家の耐久性が変わるよ。



．．． モールス通信を体験

キー（電鍵）を打つ間隔を調整することで文字を表現するモールス通信を体験できるコーナー。実際にやってみるととても難しかったです。



これでは終わらない！上の階にも体験コーナーがあるんです！



油断すると目が回っちゃう

上の階に着いてまず最初に目についたこちらの体験コーナー。体を引いたり近づけたりして回転のスピードを変えていきます。これは少し怖かったあああ。



次は鏡の世界に！！！！

こちらの大きなオブジェの中には鏡の世界が広がっています。一面に鏡があり、不思議な感覚が体験できます。これは実際に行ってほしい！！！！



なんとプラネタリウムもあるんです

今回訪問させていただいた日はプラネタリウムの投影はありませんでしたが、プラネタリウムも子ども科学館で行っています。



インタビューを通してのまとめ

伊勢原市立子ども科学館は、子どもたちが科学に親しみ、主体的に学ぶことを目的とした施設です。気軽に立ち寄れる環境が整っていて、体験型の展示が設置されています。

展示内容は、実際に手を動かして学べるものが中心で、子どもが「勉強」としてではなく、「遊び」や「発見」として科学に触れられる工夫がなされていて、職員の方は、答えを一方的に教えるのではなく、子ども自身が考え、気づくことを大切にしているとおっしゃっていました。また、図書館との併設により、科学館で興味を持った内容をそのまま本で調べることができ、学びを深められる点も特徴です。学校の授業では体験しにくい実験や展示を通して、理科への苦手意識を減らし、科学を身近に感じてもらうことを目指しています。

この子ども科学館では「まずは楽しいと感じてもらうことが重要」であり、その積み重ねが将来の学びにつながると考えています。子ども科学館は、子どもが科学と出会うきっかけの場として、地域において重要な役割を果たしています。

👉 [伊勢原市立子ども科学館 HP はこちらです。](#)